

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

第 37 週 平成30年9月10日 ~ 平成30年9月16日

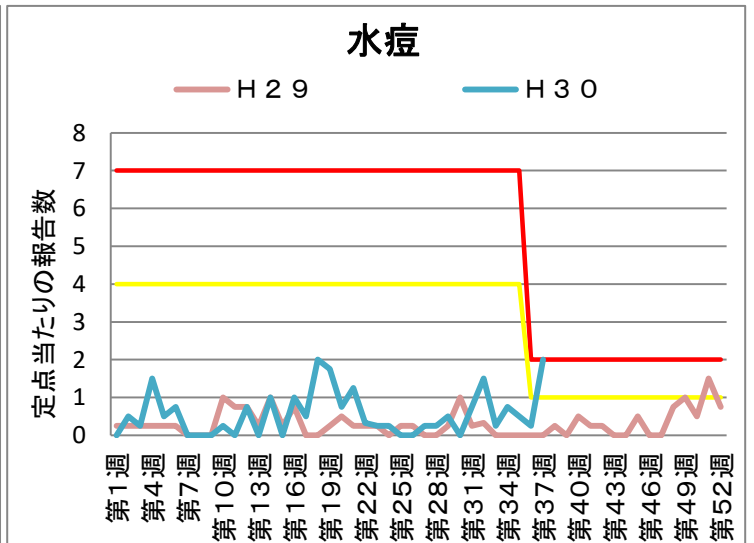
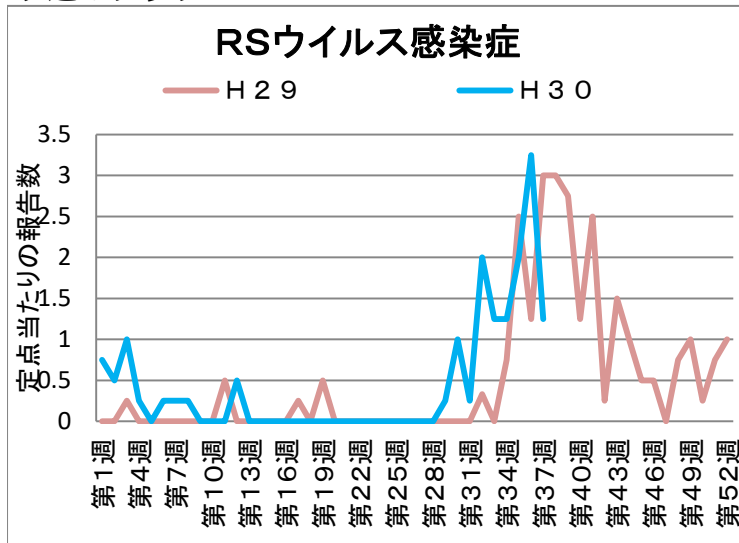
今週のコメント

○ RSウイルス感染症の報告数は、高めに推移しています(定点当たり1.25)。感染対策としてマスクの着用や咳エチケット、手洗いなどが大切です。

○ 水痘の流行警報基準値が2に、注意報と警報終息基準値が1に引き下げられました。その結果、今回の値はちょうど流行警報基準値となりました(定点当たり2)。水痘は感染力が高い疾患で、空気感染することもあります。発症した際には、全ての水疱が痂皮化するまで登校や出勤は控えてください。

○ 厚労省からの9月21日付の情報でも、引き続き手足口病、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症および風しんが流行しているとのこと。風疹は関東だけでなく関西でも流行し始めています。特に妊娠初期の方は、胎児に影響が出ることがありますので、感染しないようご注意ください。

今週のグラフ



(第36週から、水痘の警報基準値が見直されています)

* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	0.25
RSウイルス感染症	1.25	突発性発しん	0.25
咽頭結膜熱	0.25	ヘルパンギーナ	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	流行性耳下腺炎	0.25
感染性胃腸炎	2.75	急性出血性結膜炎	-
水痘	2	流行性角結膜炎	-
手足口病	0.5		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所

小児科定点(インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所

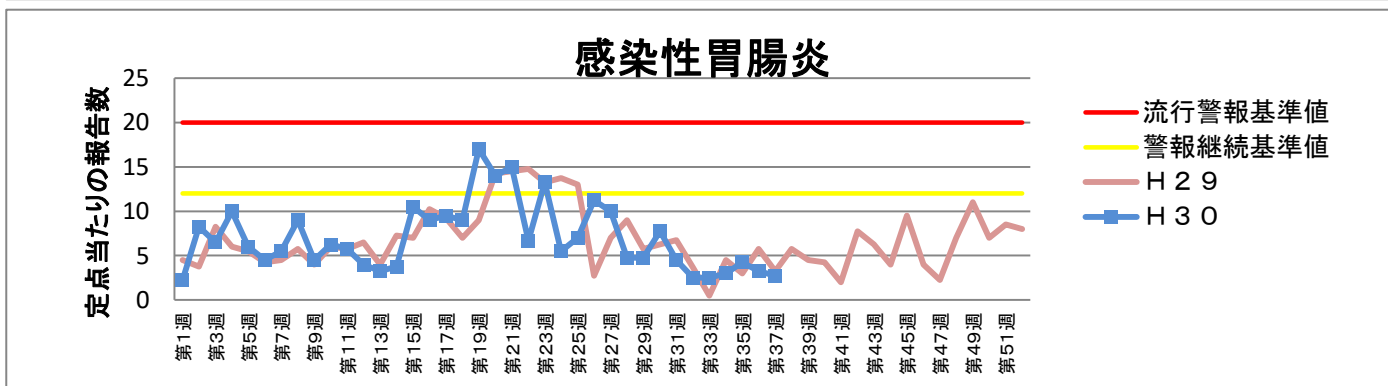
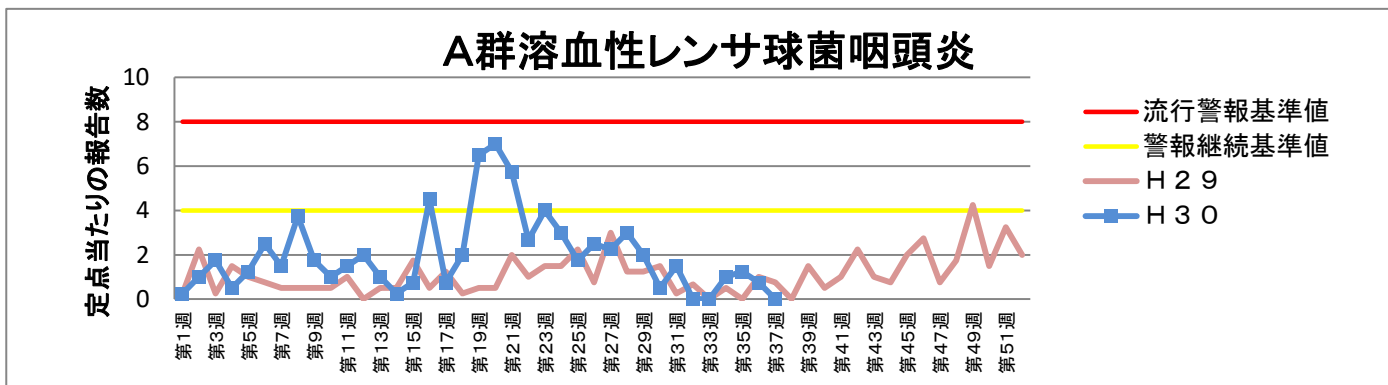
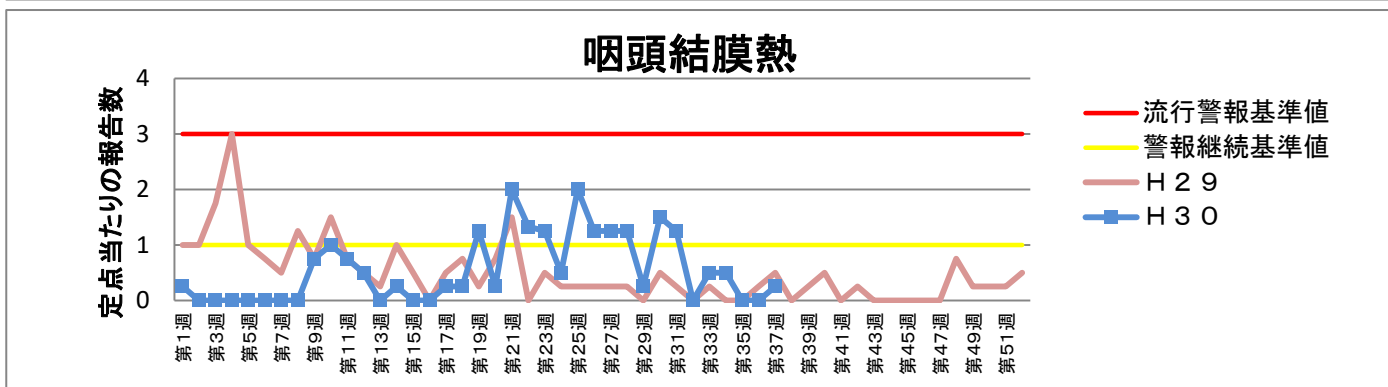
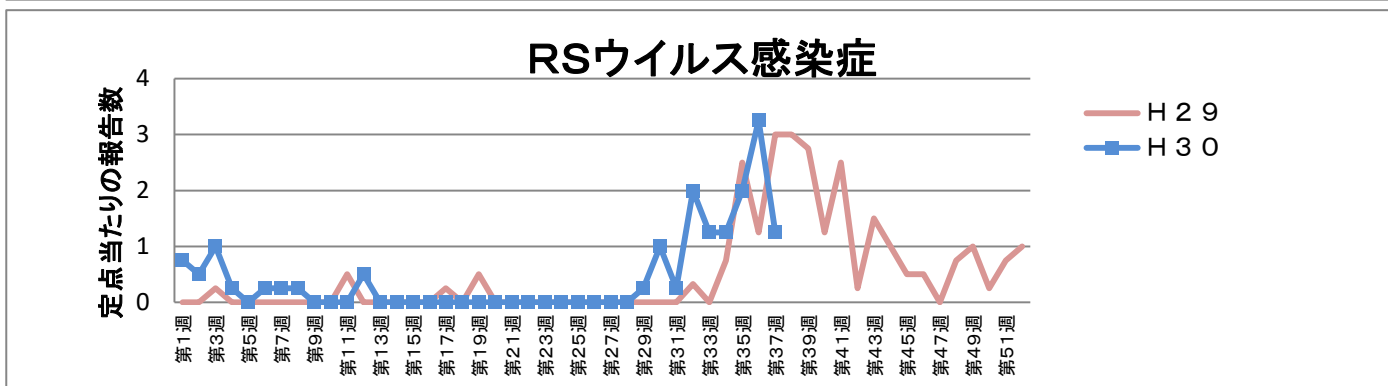
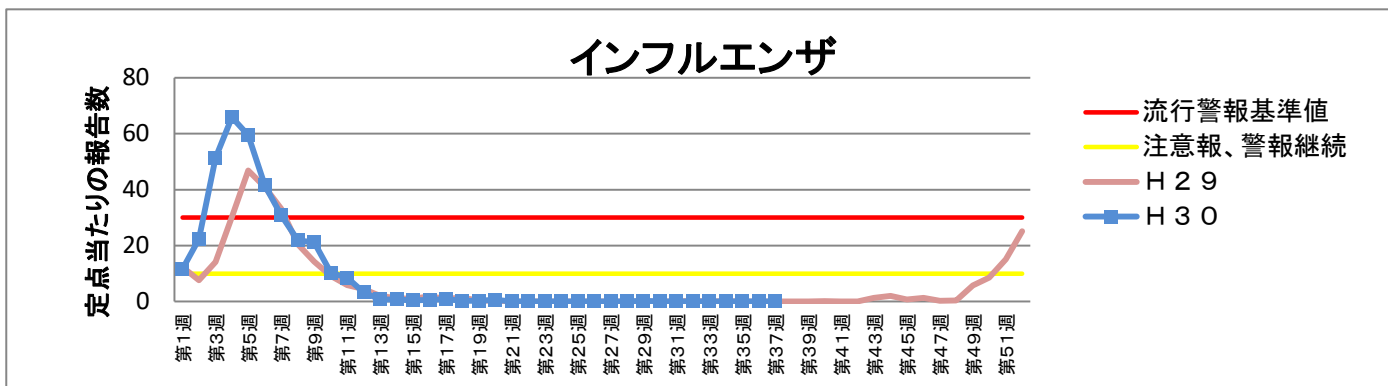
眼科定点 : 1箇所

参考資料等

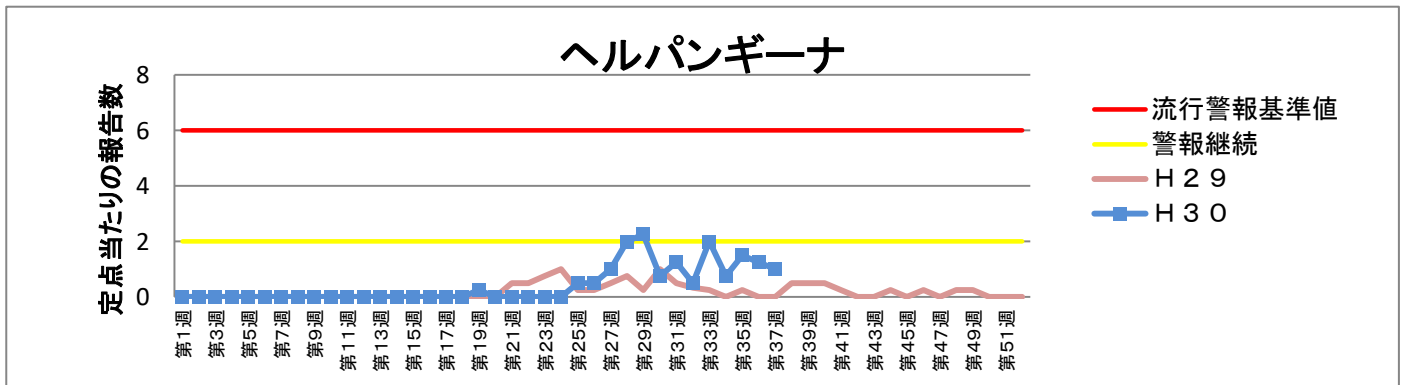
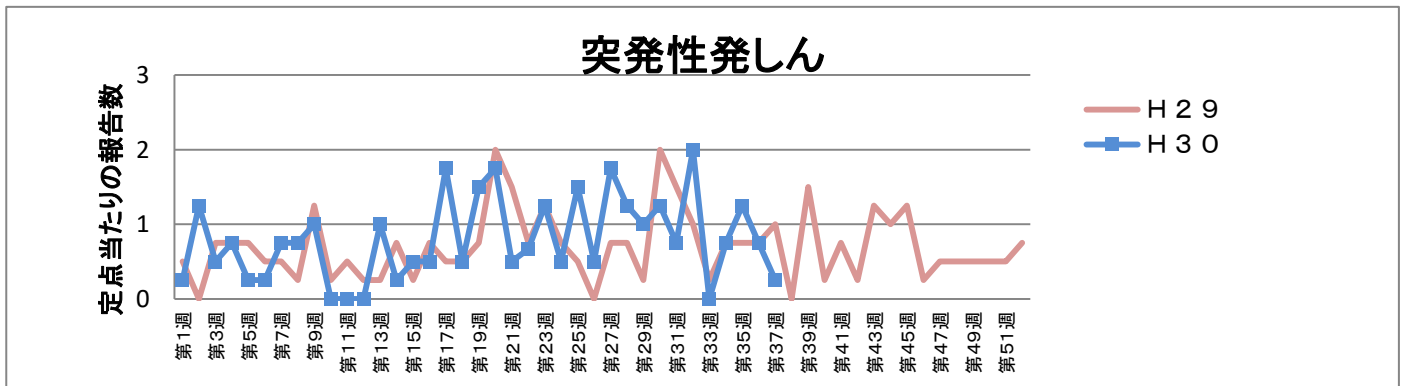
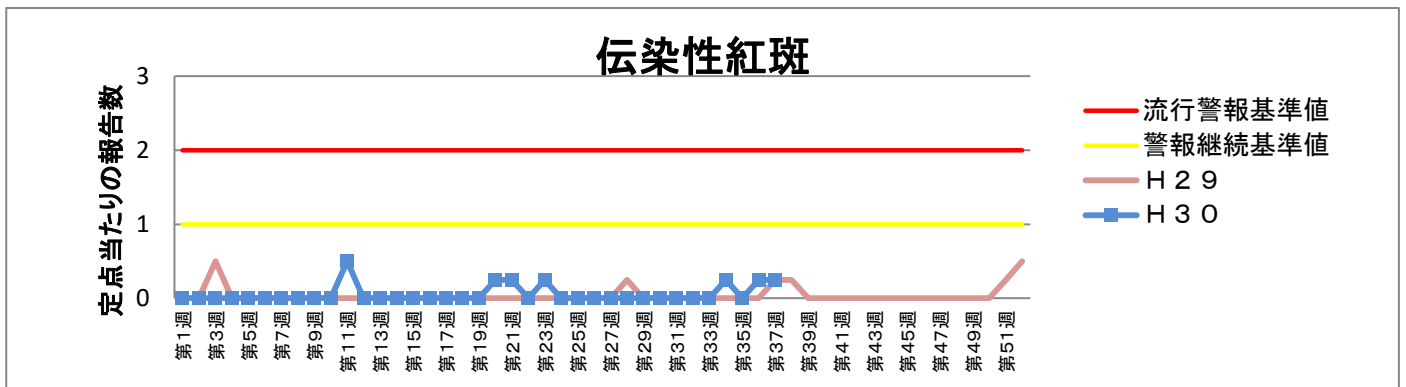
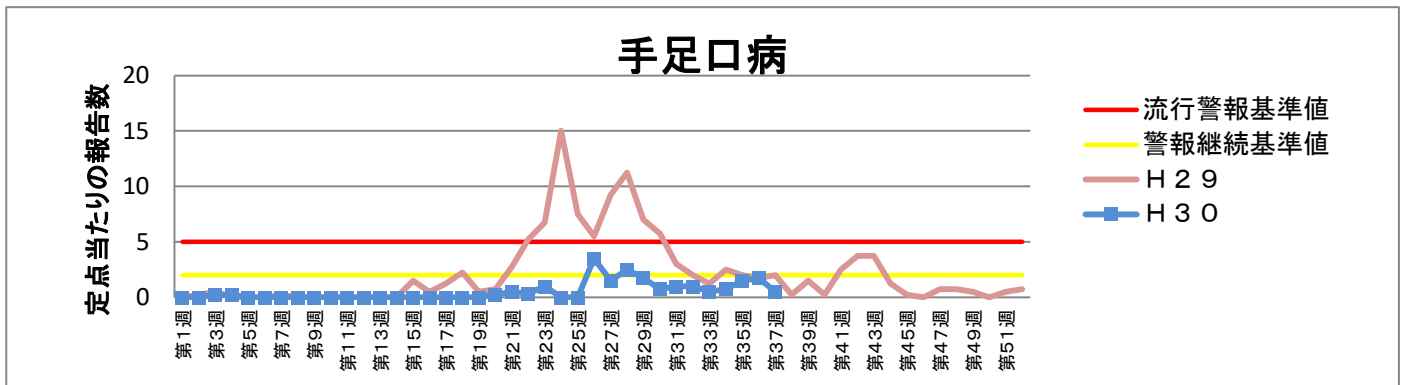
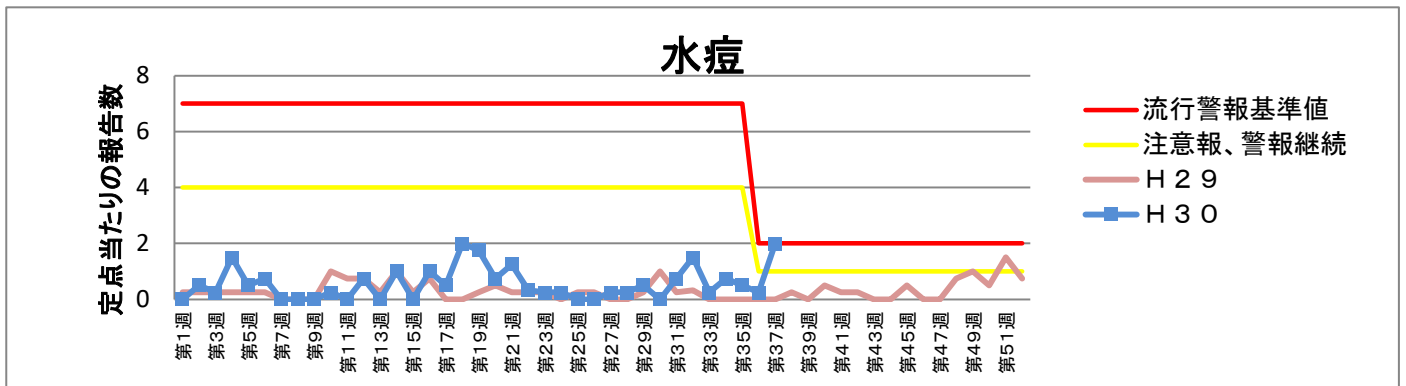
報告週対応表

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

